

自衛官誕生！ 今後の活躍を期待します

自衛隊入隊入校予定者激励会が、3月13日に役場本庁舎で行われました。

大山町からこの春入隊入校するのは、海上自衛隊に自衛官候補生として入隊する山崎康平さん(中山口)と、陸上自衛隊高等工科学校に入校する菅原雅斗さん(さざんか台団地)です。激励会では、菅原さんが「有能な自衛官になるよう精進します」と、力強く決意を述べられました。



▶菅原雅斗さん

桜満開！ 大山口農具市

「第88回大山口農具市」が、4月1日に大山口駅前で行われました。この日は駅前に咲く桜もほぼ満開となりました。満開の桜に春の訪れを感じながら、農具市を楽しむ家族連れでにぎわいました。会場には、はさみや鎌など農作業の道具はもちろん、野菜や花の苗、苗木などのお店やお祭りの屋台が並びました。

また、駅前の特設ステージではダンスグループや地域で活動する沖縄音楽のバンドなどがパフォーマンスを披露し、春の風物詩である農具市に花を添えました。



▲来場客でにぎわう農具市

やっかいものを資源に

中山地区に事務局

鳥獣被害対策として捕獲したイノシシやシカを、地域の資源として有



効活用しようとして、2月に中西部圏域で「ほうきのジビエ推進協議会」が設立されました。同協議会の事務局が、中山地区にある旧林業振興センターに開所することになり、開所のお披露目にと、イノシシ肉を使った料理の試食会が開かれました。

試食会にはカレー、煮物、サラダ、煮込みハンバーグなど、イノシシ肉を使った料理が並び、試食会に集まった参加者は「おいしい」「硬くなくて食べやすい」とすっかりジビエ料理のファンになったようでした。

協議会事務局のコーディネーターを務める荻野裕子さんは「皆さんに関心を持ってもらい、狩猟者・解体処理施設、飲食店など幅広い関係者と連携協力し、ジビエの振興と普及促進につなげてい」と話されました。

